ほっと♥笑顔

2012.1 発行
vol.2

102歳の笑顔　写真提供:グループホームだんだん

目次

■P2 ―― 年頭言 「新年のご挨拶」
■P2.3 ―― 特　集 ブロック合同研修会の報告
■P4 ―― トピック 第8回 四国交流フォーラム in 高知
■P4 ―― 活動報告 認知症介護実践者研修
■P5 ―― 活動報告 相互研修
■P6 ―― エッセイ ほっと♥エピソード
■P7・8・9 ―― ●県内小規模多機能事業所の紹介
■P10 ―― ●私の1冊　●ちょっとおでかけ・おすすめスポット紹介　●編集後記

一般社団法人 愛媛県地域密着型サービス協会

〒790-0056 愛媛県松山市土居田町23-5 烏谷ビル2F
TEL 089-989-2550　FAX 089-989-2557　E-mail: info@ehime-cms.com

新年のご挨拶

一般財団法人 愛媛県地域密着サービス協会
理事長　入船 啓一

平成24年の新春を迎え、謹んでお祝いを申し上げます。

昨年は愛媛県グループホーム連絡協議会の解散、一般社団法人愛媛県地域密着型サービス協会の設立にあたって、会員の皆様には多大なるご協力、ご支援を賜りありがとうございました。

2011年12月1日現在の会員数（グループホーム会員206事業所、小規模多機能居宅介護会員22事業所、個人会員11名、賛助会員2社）の法人になっております。

今後とも当法人の目的である“会員の質及び資質の向上を図り地域密着型サービスのあるべき姿、存在意義を広く啓発していく”を目指して活動をしていくと同時に皆様のご意見やご要望を聴きながら、事業者団体としての役割をしっかり果たしていきたいと思っています。

本年が希望に満ちた輝かしい年でありますようご健勝ご多幸を祈念申し上げます。

特集

ブロック合同研修会を開催しました

11月24日、テクノプラザ（松山市久米窪田町）で開催した東・中・南予ブロック研修会の内容を抜粋して紹介いたします。（参加者総数:約200名）

「新しいタイプの認知症治療薬について」

講演：中村 祐氏（香川大学医学部精神神経医学講座教授）

■中村祐氏 プロフィール

アルツハイマー型認知症の生科学的な病態の解明を行うとともに、アルツハイマー型認知症の治療薬の開発に長年にわたり関与。新規のアセチルコリンエステラーゼ阻害剤やメマンチンの開発などに関与。「認知症の人と家族の会」香川県支部の設立にも尽力。2008年9月には香川県高松市で認知症ケア学会大会を開く。

（講演内容抜粋）

認知症新薬について

メマリー、リバスタッチ、メマンチンは、アリセプトと同様にアセチルコリンを増加させるお薬である。

※治療満足度No.1は、胃潰瘍。肺がんの治療よりもアルツハイマー治療の方が進んでいない。

※平成6年(17年前)にリバスチグミンというカプセルの内服薬が販売になったが、吐き気が強く販売に至らなかった。

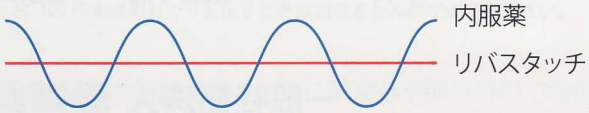
貼り薬リバスタッチ(リバスチグミン)とは

（1）リバスチグミンが貼り薬にできた本来の理由は、構造が小さく皮膚を通す事ができるからである。

認知症の方にとっての利便性は、後からついてきたものである。

（2）効果の利点

血中濃度の上がり下がりーによる効き目の上下波が副作用を産んでいる行ったり来たりをなくす為はり薬バスタッチは有効である。



（3）量について

適切に効果を出すためには、18mg。

効果が一番あるものは、「単語再生」　いぬ。さる。ねこ。

記憶会話理解の改善感情表現と気力面での効果が確認されている。

介護者・家族の評価においては着衣・コミュニケーション面において変化がみられた。

（4）おもな副作用

貼り薬……紅斑 掻痒感の発生。

あかい・かぶれ・はれる → 継続とともに慣れていく。

大きいパッチであると、吐き気を催す。

18mgがベストサイズ。アリセプト10mgの力がある。

（5）介護の利点

初期障害 → 買い物・食事・服薬ができなくなる。

認知症患者による服薬にかかる時間は、7.1分 → 経口と比べて使用しやすい。（60.6%の回答）

また、リバスタッチは、日本人が貼り薬が好きであるという理由からも選択しやすい。

パッチの表面には、日付を記入することができる。

（6）スキンケア

☆背部に貼ることが望ましい。

☆剥がすと時は、ゆっくりと取り除くこと。

高齢者は、皮膚が薄くなっていたり乾燥しひび割れている為、弾力性が低下している。

皮脂の分泌量も低下しバリア機能が低下。

☆毎日かえる。

ヒルドイド(ローション・クリーム・ソフト)等を利用して塗布面の保湿ケアを実施する。入浴直後に貼りかえるのが皮膚にとって一番よい状態である。

☆パッチの位置は、そのたびかえる。

剥がした後にもクリームを塗布すること。

☆皮膚が荒れた場合は、リンデロンを塗る。

（7）その他

☆貼り薬の効果の持続には、メマンチンと併用も可能。

☆アルツハイマーだけでなく、アセチルコリンの低下によって発症するレビー小体にも効果あり。

☆時期が早いとすべての認知症に効果的である。

☆ADLの改善について

入浴・買い物・飲み物・外であった出来事・字を書く・記憶力・判断力の低下に伴って日常できていたADLが難しくなっている方の効果は、1か月ごとに確認する。急速に改善するものではない。

☆パッチを異食してしまっても1枚くらいなら問題ない。口にしても毒にはならない。

「地域包括ケアにおける地域密着型サービスの役割」

講演：井上 謙一氏（群馬県地域密着型サービス連絡協議会 会長）

群馬県の事業者団体としての取り組みの実際を報告していただきました。

＜報告内容＞

（1）群馬県地域密着型サービスの紹介

（2）今までの主な活動

- 職員レベルアップ研修
- 小規模・グループホーム大会（今年9回目42事例の発表）

（3）これからの主な活動＝地域包括ケアシステムの方向に沿って

- 住民の認知症の理解周知、啓発活動

「群馬認知症ＢＯＫＥ一座」と「認知症サポーター講座」

- 市町村との連携・協働（高崎市を例に）
- 高崎市認知症みまもり・あんしんガイドブック＝認知症の相談拠点
- 認知症サポーターが地域の有力な担い手（社会資源）になるために

「フォローアップ研修修了者＋地域密着型サービスでの一日研修修了者」をオレンジボランテイアとして市が登録し、認知症になっても安心して暮せる支援の手を広げる。

（4）各市町村の介護保険運営委員会への参加

- 日常生活圏域ごとに認知症の人の実態把握
- 第5期介護保険事業計画での地域密着型サービスの整備規模の拡大提言

（5）私の法人ＮＰＯじゃんけんぽんの活動紹介

トピック

第8回 四国交流フォーラム in 高知

「こうすれば認知症は良くなる～今本当に求められているもの～」

『四国交流フォーラムに参加して』

グループホーム アショカ　管理者 高橋 正子

『こうすれば認知症は良くなる～今本当に求められているもの～』をテーマに、高知で四国交流フォーラムが開催されました。

加藤伸司先生・和泉唯信先生・藤原茂先生のお話・そして各県代表の事業所の実践報告がありました。

今回のフォーラムに参加して思ったことは、認知症という病気、認知症の人、一人ひとりをどれだけ理解し、自己選択・自己決定をできるだけ日常の生活に取り入れられるかが、本人の望む生活に近づくことだと、改めて強く思い、これまで以上に実践していきたいと思いました。

認知症のBPSDについても、本人のメッセージ・SOS・見当識障害等があっても、ご自分の目的にチャレンジしようとしている姿と捉え、今後のケアに取り組んでいきたいと思います。

活動報告

認知症介護実践者研修

今年度も認知症介護実践者研修を開催しました。当研修は、愛媛県が行う認知症介護実践者研修と同等であると認められています。

■修 了 者：60名
■実施期間：平成23年9月13日～10月22日
（座学：４日、職場実習：２週間、実践報告：1日）

参加者のご意見・感想

- とても良く解りやすかった。実体験の話も有り、とても興味深かったです。「自立支援」について、振り返る事ができました。
- わかっているけども、実際に出来ていない。理想と現実の違いを実感しました。
- 今まで過介護をしてたんだなと気付き反省しました。
- 介護者側の気持ちと、利用者側の気持ちの違いがある事に気付き、反省しました。
- 再度、各利用者さんの今までの生活がどんなものであったか、ご家族さん、本人さんと話し合っていきたいと思いました。
- 利用者の気持ちを汲み取る難しさを改めて感じました。
- コミュニケーションがもの凄く大事だと改めて感じました。
- 利用者さんの事を知っているつもりで介護していましたが、実は知らないことの方が多かったです。
- 自立支援の考え方に反して、1日の中でやり過ぎている部分が多かったです。
- 良い意味でも悪い意味でも慣れ合いになっていて「また言よるね」など聞き流している部分があり、改めて利用者さんの立場に立った介護を考えさせられました。

活動報告

相互研修

今年度も他の事業所の良い取り組みを学習し、自事業所を改めて振り返ったり、今後の取り組みに生かしていく相互研修を行いました。

今回は小規模多機能事業所が初めての参加となり、10事業所が参加、グループホームは80事業所と、昨年度とあまり変化のない参加状況でした。

研修後アンケートから、参加してみて新たに見つけられたことがあったとか、仕事に対してのモチベーションが上がったなどの様々な意見を聞くことができました。

＜参加者の声（全体）＞

★初心に戻るきっかけになって良かった。
★お互いの事業所の良い点や改善点などを見つめ直すことができた。
★自分たちの取り組みの良さを評価してもらえて嬉しかった。
★いいところを取り入れさせてもらって事業所のレベルアップに繋がりました。
★それぞれの事業所の勤務形態など参考になることが多くて良かった。

相互研修参加数比較表

	東予		中予		南予		合計	
	参加事業所数	参加人数	参加事業所数	参加人数	参加事業所数	参加人数	参加事業所数	参加人数
平成18年	18事業所	18名	27事業所	27名	3事業所	3名	48事業所	48名
平成19年	24事業所	28名	36事業所	41名	7事業所	9名	67事業所	78名
平成20年	29事業所	38名	44事業所	65名	11事業所	15名	84事業所	118名
平成21年	24事業所	30名	32事業所	43名	10事業所	12名	66事業所	85名
平成22年	30事業所	42名	36事業所	52名	11事業所	18名	77事業所	112名
平成23年	36事業所 (3事業所)	52名 (4名)	28事業所 (4事業所)	40名 (4名)	16事業所 (3事業所)	24名 (4名)	80事業所 (10事業所)	116名 (12名)

（　）内は小規模多機能事業所です。

小規模多機能事業所からの意見・感想

●大変学ぶ事が多くありました。研修の中で利用者の方とお話が持てる時間があったら良かったと思います。
●スタッフ間の意見交換・交流の機会として有意義な研修ではないかと感じました。次年度も参加したいです。
●情報交換の機会として有意義だと感じました。また、互いの刺激になって良かったです。
●今回、初めて参加した研修でしたが、機会があれば、参加したいです。
●同じ小規模事業所でも、時間の使い方、過ごし方、訪問の方法、送迎の方法など、事業所の特徴を学べた。
●相互研修で他の事業所の事を知ることができ、新たな知識を得る事ができました。
●自分達のケアのあり方、取り組みを見直す良い機会になりました。
●お互いが日程調整しながらできるのが良かったです。

エッセイ

ほっと♥エピソード

日常での利用者とのさりげない感動エピソードを
現場の新人スタッフから聞きました

東予ブロック

グループホーム 桃太郎　石川 千晴さん

春から社会人になり、初めて介護という職業を経験しました。知識は何もなく、色んな事が初めてで、正直入居者さんに対してどう接していけば良いのかさえ、よくわかりませんでした。

日々介護をしていく中で、一人一人の特徴や性格がわかり始め、少しずつ入居者さんたちと会話をすることも増えていきました。

職員として当たり前にしている事に対して、入居者さんたちは毎回「ありがとう」と笑顔で言ってくれます。私の知らない昔の思い出話を、楽しそうに話してくれます。作業をしていると「姉ちゃん、手伝おか？」と気にかけて声をかけてくれます。夕食後に窓から沈む夕日を一緒に見て、皆で感動し合っています。朝ごはんを作って「美味しかったよ」と言ってくれます。

そんな日々の何気ないやり取りで、凄く微笑ましくなったり、やりがいを感じたり、この仕事が本当に好きだなと実感しています。

一日一日、同じ日はなく毎日色んな出来事があります。そんな中で、学ぶことがたくさんあり、人生の先輩として入居者さんたちから教わる事もたくさんあります。この先も「仕事として介護する」のではなく、入居者さんの立場になって考え、もっとコミュニケーションを大事にしていきたいです。もっと今以上に笑顔が溢れるグループホームにしていきたいです。

中予ブロック

グループホーム 梅本の里　文野 恵子さん

Mさん 女性 81才 要介護度４ アルツハイマー型認知症

穏やかな状態で入居されたが歩行時のフラつき、感情の起伏・不安定が見られた。

声かけには対応してくれるが、同じことを繰り返す事しばしば。夜間は靴を履いて寝ると熟睡されることが多かった。今は脱いで寝ることが出来ている。

排泄は頻回にトイレに行くが、見守り一部介助を要する。他の利用者様とのコミュニケーションは良好に出来ていても急に怒り出すことがある。見当識障害が顕著で声掛け見守りを要する方。家族様の協力もあり、ホームの生活に徐々に慣れつつあった。

そんなある日の午前中、一人で浴室に行き入浴されていた。ご満悦で出られお互い喜びあったものの反省ありきだった！勉強大好きでドリルの漢字の読み書きは熟知されて熱心にされていた。生け花や民謡の鑑賞など趣味も多彩である。

半年を過ぎる頃から脚力の低下、物事への関心が薄れてきた。排泄状態も介助を要するが介護の抵抗がかなり見られ、さらに昼夜の逆転も見られるようになった。認知症外来を受診・スタッフの意識の統一・記録の充実・Mさんの生活が穏やかで安心できる環境作り・接し方・不穏時の原因は何か追求し関わりを持ち、豊かな気持ちで生活して頂けたらと取り組みを新たにしている。

家族様から「女の鏡のような人だった」と以前お聞きした。今の状況を受け入れ兼ねる思いを察し取り組まなければ…。

つい先日の出勤時、両手を挙げて挨拶に行くと両手で私の手を握り涙をながされた。どうして泣くの？「知っとるよ！懐かしかった！」と頭を撫でてくれた。

私はこの上ない幸せな気分で仕事に入った。

南予ブロック

グループホーム あかり　大塚 文江さん

Aさんは、普段の会話も何を訴えられているか、なかなか理解する事ができない。時には激怒され、対応が難しい。

私が夜勤の日、Aさんは、いつもと同じように廊下を行ったり来たりされていた。私が他のご利用者の居室へ入り介助をしていた時「ドスン」と物音がしたため、音が聞こえた居室へと向かった。

Aさんはイスにもたれかかりながら床に転倒されていて、左膝あたりを手で摩り、痛がっておられた。ベッドに横になっていただこうとするが、痛みが激しいようで、体を動かすと顔を歪められる。その場で横になっていただき、私はAさんに話しかけた。「Aさん、ごめんなさいね。私が一緒に部屋に入ったらよかったね。1人にさせてしまってごめんね。」

Aさんは痛みに耐えながらも、ゆっくりとしっかりした口調で、私の顔を見ながら答えた。「違うのよ。私が急いでただけなの。あなたは悪くないのよ。私が悪いんで。」

Aさんは病院に行くまで、その言葉を何度も繰り返し私に伝えてきた。自分の痛みよりも、私の気持ちを察し、かばってくれたAさんに私は涙が出た。

その後のAさんとの会話は、今までのように意思の疎通が難しい状態だが、あの日の出来事で、私はAさんの本当の姿、優しさを知ることができた。しばらく経った今でも、あの日のAさんとの会話・表情は鮮明に頭の中に残っている。

県内事業所の紹介

東予
1. あったかほーむ たかつ（新居浜市）
2. ステラ（今治市）
3. 関前（今治市）
4. ふたばの森（新居浜市）
5. ほの花（新居浜市）
6. みんなの家・行って民家（西条市）
7. LOHAS・KOTI（新居浜市）

中予
8. いしい（松山市）
9. ぽかぽか（伊予市）
10. やわらぎ いくし村（松山市）
11. ゆうかの里（松山市）

南予
12. アロハ（愛南町）
13. 柿の里（宇和島市）
14. 紅葉の里・おだ（内子町）
15. 嶺南（大洲市）

① あったかほーむ たかつ

■2ユニット 18名

あったかほーむ たかつは、平成23年4月1日に2ユニット18名の共同生活の場として開設しました。
同敷地内の診療所、訪問看護ステーション、デイケア、デイサービス、居宅事業所などと連携を取りながら、地域の方々との交流を持ちながらいつまでも生活力を失わないように安心して毎日楽しく生活出来るように心掛け、支援しています。

新居浜医療生活協同組合
〒792-0867
新居浜市高津町3番20号
TEL：0897-32-6880
FAX：0897-32-6880

② 小規模多機能型居宅介護事業所ステラ

■登録定員数 25名 ＊通い定員数 15名 ＊宿泊定員数 9名

我々はご利用者様の嬉しい顔、喜んでいらっしゃる顔が大好きです。だから、どうして差し上げたら喜んでいただけるかを真剣に考えます。我々の目指すものは「日本一ご利用者さんに真剣な事業所」であること。「ご利用者さんに真剣」は我々の原点であり、サービスの合言葉にしています。
日々、ご利用者様に真剣に向き合い、その中から新しい感動に出会いながら、ご利用者様、職員一体となり、ワクワクした毎日を送っています。

社会福祉法人 ステラ
〒799-2202
今治市大西町紺原甲1166-1
TEL：0898-53-0110
FAX：0898-53-0810

③ グループホーム関前

■2ユニット 18名

自然に囲まれた静かな場所にあり、皆さん穏やかにすごされていらっしゃいます。
毎朝のお散歩やラジオ体操を楽しみにされ素敵な笑顔が輝いています。
運営理念の中の「本人の出来る力を活かす生活」を大切に常に発揮できる場が提供できるよう、又支援していけるようにスタッフ一同努力しています。
お近くにお越しの際はお気軽にお立ち寄りください。

社会福祉法人 成寿会
〒794-1101
今治市関前岡村甲2574-3
TEL：0897-88-2200
FAX：0897-88-2280

④ グループホームふたばの森

■2ユニット 18名

グループホームふたばの森は、平成23年5月にオープンした生まれたばかりの事業所です。南を眺めれば、すぐ近くに昔のままの自然、北側には住宅地、学校、スーパーと「生活」する上ではとても恵まれた場所に開設することができました。
スタッフ一同、ご利用者とともに「楽しく笑顔のある暮らし」をおくれるようにと取り組んでいます。
当グループホームをとりまくみんなが１日１日を「のんびり」と、だけど「大切」に生きていけたらと思っています。

社会福祉法人 ふたば会
〒792-0856
新居浜市船木3001番地3
TEL：0897-47-4543
FAX：0897-44-5051

⑤ グループホームほの花

■２ユニット 18名

「ほ」っと」馴染みの物や馴染みの笑顔に囲まれて
「の」んびり」その人らしくいられる空間
「か」きねなし」地域の方やご家族が来訪しやすい
ホームを目標に平成22年6月末に開設された「ほの花」です。木造の風情あふれる外観、木の香りを残しつつ機能的にもこだわった内装。中庭を眺めながら過ごすことが出来るリビング。台所からは良い匂いの湯気が立ち、ほの花の畑で取れた野菜や地域の方、ご家族の差し入れなどが入居者様の食欲をそそります。地域の方やご家族との交流を大切に日々の暮らしを楽しんで頂いています。素敵な笑顔の入居者様に会いにいらしてください。

社会福祉法人 すいよう会
〒792-0886 新居浜市郷3-16-33
TEL：0897-46-5516　FAX：0897-46-5517

⑥ 小規模多機能ホームみんなの家・行って民家

■登録定員数 25名 ＊通い定員数 15名 ＊宿泊定員数 6名

「行って民家」は平成22年6月に開設し、緑豊かな住宅街にある木造一戸建て住宅です。入口には水琴窟を設置しております。お一人お一人の気持ちに向き合い、寄り添い、ご本人の思いを大切にし、「行って民家」が支え合える出会いの場になればと思っています。
月1回の朝市では、ボランティアさんに協力していただき地域との関わりを大切にしています。

株式会社 悠遊社
〒799-1325
西条市新市580
TEL：0898-75-4444
FAX：0898-75-4445

⑦ LOHAS・KOTI

■２ユニット 18名

グループホームＬＯＨＡＳ・ＫＯＴＩは「いつまでも健康で幸せな家」という意味で、オーストラリアのアダーズ・ナーシングホームをモデルに平成22年6月1日に開設いたしました。国道11号線沿いの小高い丘（?）の上にあり、まわりの山と中庭の木や花を見て、のんびり、ゆったりと季節を感じながら、あわてず、あせらず笑顔あふれる毎日を過ごせるよう支援しています。

社会福祉法人 はぴねす福祉会
〒792-0856
新居浜市船木甲2216-39
TEL：0897-41-5400
FAX：0897-41-5400

⑧ 小規模多機能ホームいしい

■登録定員数 25名 ＊通い定員数 15名 ＊宿泊定員数 9名

通い、泊まり、訪問、長期泊まり、ケアマネジメントの５つの機能があり、365日切れ目のない柔軟なサービスと認知症対応型グループホームいしいのスタッフならではのノウハウによりお家や地域で過ごしたいという方の希望をかなえることが出来ます。また、同じ場所でその方の事をよく理解し、なじみの職員が、全てのサービスに関わりますので、認知症の方をはじめ、どなたでも安心してご利用いただけます。同じ地区の託児所や移動販売、音楽療法や園芸療法といった芸術療法も専門の方にお願いし、地域交流を大切にしています。

株式会社 ヨシケンコーポレーション
〒791-1105
松山市北井門2-9-15
TEL：089-948-9777
FAX：089-948-9778

⑨ グループホームぽかぽか（ふたみ）

■２ユニット 18名

「ぽかぽか」は、夕日の美しい街「双海」に平成23年4月オープンしました。ご利用者様を自分の父や母のように思い元気になっていただくために日中はしっかりと動き、また役割を持つことで、張りのある日常を送るという事を目標に支援させて頂いております。看取り期においても、長く生きてこられたご利用者様が心穏やかに最期を迎えることができるように、残された日々を共に過ごしていきたいと考えております。職員一同、関係諸機関・事業所・ご家族と連携を図りながら努力していきますので、よろしくお願いいたします。

有限会社 オアシス
〒799-3311 伊予市双海町大久保字石ノ久保甲974-8番地
TEL：089-987-0566
FAX：089-987-0566

⑩ 小規模多機能型居宅介護やわらぎいくし村

■登録定員数 25名 ＊通い定員数 15名 ＊宿泊定員数 6名

いくし村では月に2回、どんな方でも気軽に立ち寄っていただけるよう喫茶の日を設けています。その他、体操教室なども行っており、地域の方々の気軽なコミュニケーションの場となり、要介護予防や閉じこもり防止などにもつながればと考えています。まだまだ新しい事業所ですが、この地域にある介護事業所として自分たちのできることを実践し、地域の方々の身近な存在、介護が必要になっても安心して気軽に相談していただける事業所になっていきたいと思います。

有限会社 やわらぎ
〒790-0051 松山市生石町477番地
TEL：089-932-1941
FAX：089-932-1942

⑪ グループホームゆうかの里

■２ユニット 16名

グループホームゆうかの里は、平成20年9月に開設し、3年目を迎えました。
地域との係わり合いを大切にし、そして、利用者一人ひとりの個性を大切にし、その人らしい生活が送れるよう、家族的な雰囲気の暮らしが出来るように支援しています。

株式会社 ことぶき
〒799-2430
松山市北条辻922番地3
TEL：089-993-2205
FAX：089-993-2023

⑫ 小規模多機能型居宅介護事業所アロハ

■登録定員数 25名 ＊通い定員数 15名 ＊宿泊定員数 9名

事業所は愛媛県でも最南端に位置する、気候の温暖な愛南町でH19年に開設しました。アロハのネーミングには、ハワイ語の裏に隠された言葉を総称した「今ここでのこの瞬間にある喜びをわかちあって」の意味が込められています。私たちはこの言葉同様に、利用者の方に沢山の笑顔が見られ、いつまでも住み慣れた地域で暮らす事が出来るよう、家族や地域の皆さんの協力を受けながら愛南町でアロハが必要な事業所となるよう支援に取り組んでいます。

財団法人 正光会
〒798-4131
南宇和郡愛南町城辺甲2934番地
TEL：0895-70-1588
FAX：0895-70-1580

⑬ グループホーム柿の里

■２ユニット 18名

グループホーム柿の里は、宇和島市の北部、柿の産地で有名な柿原地区にあります。平成22年4月1日に開設しました。ホームの周りも柿の木に囲まれ、敷地内にも柿の木を植え、畑には季節の野菜を育て、皆さん収穫を楽しみにしています。ホームの理念である『いつも笑顔で　生き生きと　じぶんらしく』をモットーに利用者さん一人一人が笑顔で明るく過ごせるよう、日々努めています。

株式会社 穂波
〒798-0027
宇和島市柿原甲138番地1
TEL：0895-23-5858
FAX：0895-23-5868

⑭ グループホーム紅葉の里・おだ

■２ユニット 18名

当グループホームは、平成22年4月に開設しました。
山間の小さな町で、自然に囲まれ、入居者の方と一緒に季節を感じながら生活しています。
「笑顔で毎日が過ごせる」を理念に、まずスタッフが笑顔を絶やすことなく日々を送り、たくさんの笑顔に出会えるホームになってきています。
ホームの名前のように、紅葉のきれいな季節に一度遊びにお越しください。

株式会社 悠遊社
〒791-3521
喜多郡内子町本川2424-19
TEL：0892-50-1321
FAX：0892-50-1322

⑮ グループホーム嶺南

■２ユニット 18名

グループホーム嶺南は平成23年4月1日に開設しました。肱川の丸山公園の中にあり、肱川の清流、桜や石楠花の花々に囲まれ、自然環境に恵まれた施設です。利用者様がゆっくり穏やかに生活を営む事ができるよう職員一人一人がそれぞれに目標を掲げて日々の業務に取り組んでいます。利用者様は、いつもできるお手伝いをしたり、趣味を楽しんだりと、はりのある生活を送っています。これからも利用者様が地域と共に自分らしく過ごしていただく様なグループホームを目指していきたいと思います。

株式会社 新風会
〒797-1504
大洲市肱川町山鳥坂241番地１
TEL：0893-34-2808
FAX：0893-34-2809

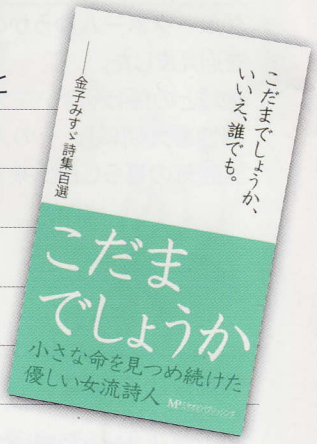
開設日紹介

① あったかほーむ たかつ	2011年4月
② 小規模多機能型居宅介護事業所 ステラ	2008年4月
③ グループホーム 関前	2005年11月
④ グループホーム ふたばの森	2011年5月
⑤ グループホーム ほの花	2010年6月
⑥ 小規模多機能ホーム みんなの家・行って民家	2010年6月
⑦ ＬＯＨＡＳ・ＫＯＴＩ	2010年6月
⑧ 小規模多機能ホーム いしい	2011年11月
⑨ グループホーム ぽかぽか（ふたみ）	2011年4月
⑩ 小規模多機能型居宅介護 やわらぎ いくし村	2011年7月
⑪ グループホーム ゆうかの里	2008年9月
⑫ 小規模多機能型居宅介護事業所 アロハ	2007年11月
⑬ グループホーム 柿の里	2010年4月
⑭ グループホーム 紅葉の里・おだ	2010年4月
⑮ グループホーム 嶺南	2011年4月

私の1冊

こだまでしょうか、いいえ、誰でも。

―― 金子みすゞ詩集百選



つい最近までこの本の題名を時々テレビで目にすることがありました。短い文章ですが、なんかとても勇気づけられたりします。人間の本当に純粋な部分を書いた詩がこの一冊にたくさん詰まっています。

介護の仕事をしていると、なかなかゆっくりと本を読む時間が無いという方が結構いると思います。そのような方にこの本をお奨めしたいと思います。仕事で疲れた時、落ち込んでしまった時、この本の中の詩を一つでいいですから読んでみてください。きっと癒されると思います。

＜推薦者＞
野本 浩二
（中予ブロック理事）

ちょっとおでかけ おすすめスポット紹介

愛媛県歴史文化博物館

南予ブロックの研修のほとんどをここ歴史文化博物館で開催しています。

小高い丘の上にあり駐車場も広々としています。定期的に展示物が変わり何度行っても楽しいですよ。

車椅子も用意してありますし、職員さんもみなさん親切に案内していただけます。

南予の多くのグループホームや、施設の方はどんぶり館とセットで外出を楽しんでいます。交通の便も良いのでぜひ遊びに行ってはいかがでしょうか？

	大　人 (高校生以上)	高齢者 (65歳以上)	小・中学生
一　般	500円	250円	無 料
団　体	400円	200円	

常設展の展示案内は… http://www.i-rekihaku.jp/guide/index.html

障害者の方及びその介護者 1 名は無料となります。また、要介護認定を受けている高齢者及びその介護者 1 名は無料となります。（2 階総合案内にて各種手帳・認定証などをご提示ください）
※企画展、特別展の観覧料は別に定めます。 ※20 名以上でご利用の場合、団体料金となります。
※いーよポイントがご利用になれます。「いーよポイント」をお持ちの方は、「1 いーよポイント」につき 100 円ずつ減免いたします。なお、100 円未満のおつりを出すことは出来ませんのでご了承下さい。

編集後記

あけましておめでとうございます。今号の『ほっと♥笑媛』は当協会の活動報告を中心に講演会や研修等のご報告や皆様からいただいた声をたくさん掲載いたしました。いかがだったでしょうか？今後も、様々な情報をお届けしたいと思いますので、当協会事務局までメールかFAXでどしどしお寄せください。（広報委員一同）